



Reach Within to Embrace Humanity

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2011-2012

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F

☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020

URL <http://www.suita-west-rc.org>

例会場 新大阪江坂東急イン

☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109

例会日 毎月曜日 18:00~19:00

役員 会長：阪本勝彦 幹事：紙谷幸弘 会報委員長：榎原一滋

4

つのテスト

●真実かどうか

●みんなに公平か

●好意と友情を深めるか

●みんなのためになるかどうか

第1423回例会 平成23年7月25日

卓話「前年度決算報告」 島田直前会計
「前年度事業報告」 澁谷直前幹事
「今年度予算案」 荻田会計
今週の歌「我等の生業」

「ロータリーの理念と精神の追求」

先週内容

次 会長挨拶

阪本会長



昨日猛暑の中、吹田西青少年対策委員会のクリーン・エサカに行ってきました。紙谷幹事、河邊会員、家村会員も出席され、「江坂の街を皆きれいな街にしよう」のスローガンのもと、親子で通学路を歩き、ゴミ、空き缶拾いに多くの方が参加されていました。

この催しは20年位前から行われていて、当クラブも過去に、空き缶つぶし器を贈呈しています。

当クラブ30周年記念事業「リオちゃん」のモニュメントについても紹介し、地域の皆様

次週 第1424回 例会予告 平成23年8月1日

卓話「クラブ奉仕 炉辺談話」 青木委員長
「会員増強について」 村井委員長

Weekly No. 1423は水間副委員長が担当しました。

Weekly No. 1424は宮川委員が担当の予定です。

(本日の原稿をお渡し下さい)

に親しまれ、豊津公園のシンボルになって欲しいと話をしました。そして、喜んで頂けたと思います。又、当クラブも毎月江坂駅周辺の清掃活動をしている事も併せて紹介しました。



7月10日(日) クリーン・エサカ



皆出席お祝

次 幹事報告

紙谷幹事

- 本日19:00より臨時理事会を開催致します。宜しくお願い致します。
- 東急インの方より「2011サマーバイキング」の特別優待料金の案内を頂きました。

次 ゲスト

橋本(芳)副委員長

大阪城北RC

松嶋 健二様



- 会員数 48名 ● 来客 1名
- 出席会員数 41名 ● 本日の出席率 95.35%
- 6月20日の出席率 (メーキャップを含む) 100%

ロータリー財団委員会 田中(慶)委員長



本日、阪本会長、尾家会員、勝会員、瀧川会員、橋本(芳)会員、木田会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 澁谷委員長



本日、尾家会員、瀧川会員、本田会員、右松会員より、特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

クラブ会報(雑誌・広報)委員会 榎原委員長



ポリオに関するテレビ放映の時間が変更になりました。
7月18日(月・祝) 午前10:30-11:00
番組タイトル「感染症ポリオ 残り1%の闘い」



- ◆ 橋本(徹)会員
昨日、大阪府剣道優勝大会出場し、みごと1回戦で負けました。
- ◆ 井伊会員
家内の誕生祝いありがとうございました。
- ◆ 水間会員
誕生日祝いありがとうございました。
- ◆ 元田会員
本年度もよろしくお願ひします。
- ◆ 橋本(芳)会員
妻の誕生祝いありがとうございました。
- ◆ 高木会員
ニューヨークの息子の家に行ってきました。今期初めからお休みしてすみませんでした。
- ◆ 尾家会員
家内の誕生祝いありがとうございました。
- ◆ 勝会員
江坂東急イン恒例のサマーバイキングを8/5~14まで開催致します。ロータリー会員様には特別料金でご提供致します。ご予約お待ち申し上げます。

本日のニコニコ箱	24,000円
累計のニコニコ箱	140,000円

卓話 「新年度理事挨拶」 クラブ奉仕 青木理事



阪本会長の今年度基本方針「ロータリーの理念と精神の追求」そして活動方針「4大奉仕を実践しよう」に則り、特にクラブ奉仕には、「クラブの機能を充実させるためにクラブ組織に全会員が積極的に行動参加する」という活動方針をいただきました。

新年度方針・具体的計画として

吉田出席委員長からは、会長方針のもと、全会員が積極的に行事に参加する。100%出席はできるだけ続ける。

榎原クラブ会報委員長からは、読みやすく見やすい会報の作成。引き続き会報のホームページへのアップデート、なるべく簡潔に見やすく。

清水親睦活動委員長からは、会長方針に基づき、子ども達を含め多くの家族が参加できる移動家族例会を企画運営し、親睦を図る。また例会時も会員、新入会員、来賓の方々が楽しく親睦を図れるよう努める。

- ・秋の移動家族例会
- ・クリスマス家族会
- ・春の移動家族例会
- ・全国RC野球大会を活用した移動例会

村井会見増強委員長からは、純増2~4名を目標。会見へ純増の意義を説明し、1人に1名の紹介はしてもらうようにする。パンフレットを利用し、多くの人に考えてもらう。

本田プログラム委員長からは、会長方針に沿ったテーマで会員を中心とした10分間卓話。会員それぞれの立場からの卓話。入会年数20年未満会員の卓話。外部講師の卓話。

由上記録委員長からは、ホームページの活用推進と充実。豊富な写真掲載、近況状況のお知らせ、掲示板などを検討し、多くの方々が利用できるホームページとしたい。

家村研修情報・規定委員長からは、新入会員へのレクチャーを行い、新人会員の皆様にロータリーのことを知ってもらう。また、新入会員へのレクチャー、定款・細則の見直しを行う。

伊藤音楽委員長からは、楽しく歌う。いろいろな曲を歌う。といただきました。

最後に小生から、阪本会長の会長方針「ロータリーの理念と精神の追求」に沿った楽しいクラブ運営を心がけます。そして各委員会の委員長と協力して、明るく楽しく充実したクラブ運営に努めます。

春・秋の移動例会では、特に皆様に楽しんで頂けるよう、親睦活動の清水委員長と共に協力し、多くの会員並びにご家族の方の参加を期待しています。

新入会員とのコミュニケーションは密に取り、楽しいクラブ生活が共に後れますよう頑張りたいです。

また、本田プログラム委員長と協力し、卓話の充実も図っていきたくと願っています。

1年間皆様方のお力添えを切にお願い致しまして、新年度クラブ奉仕理事挨拶といたします。

ありがとうございました。



本年度の職業奉仕理事を拝命しました大藤でございます。榎原副委員長及び尾家パスト会長と共に職業奉仕事業に勤めたいと思います。

ロータリーの職業奉仕は Vocational Service とされておりますが、私は最初、「職業を奉仕するのか」「職業に奉仕するのか」「職業で奉仕するのか」と考えましたが、どれも日本語ではしっくりきませんでした。5年前に幹事をしましたが、その際に初めて真剣に考えました。Vocationは、職業、商売のほかに、「神のお召し、神命、天職」と訳されています。職業は天職であり、神と人ともに奉仕する場と考えられていたのでしょうか。それは、簡単に結論づけることはできないでしょうが、私はそのように考えて、これからも奉仕活動を続けていきたいと思えます。

ではまず、事業としては、昨年できなかった出前事業を行う予定にしており、その場所は、豊津第一小学校で、行うつもりです。

講師については、本来であれば皆さんにアンケート等をとってから人選すべきですが、小学校の予定において日程調整を急がなければならぬ点を考慮し、阪本会長と相談後、枚本会員にお願いいたしました。

ぜひ講師をなさりたいとおっしゃる方もおられましようが、ご容赦のほどお願いいたします。

内容ですが、校長先生も楽しみですとおっしゃっておられた、人工衛星等の宇宙に関する題でお願いしております。

その他詳細については、阪本会長と相談後、今週中に校長先生とお会いして決めるつもりです。

職場体験に関しては、本年3月の東北大震災に関係し、社会奉仕及び国際奉仕にて、東北のRCとの事業を考えていることもあり、皆さんの負担を考えて、見送ることにしました。何卒ご容赦のほどお願いいたします。

以上、RCの精神に則って頑張りますのでご協力のほどお願いいたします。



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 Weekly Bulletin ROTARY CLUB of SUITA-WEST

「新年度理事挨拶」

社会奉仕 木田理事



入会して3年目になりましたが、委員長をさせていただき、たいへん身の引き締まる思いです。

阪本会長のもと、河邊副委員長、高木委員とともにがんばってまいります。まだまだ、ロータリークラブのことが分かっていませんので、会員のみなさまのご協力をお願いします。

会長の基本方針に「他人に対する思いやりと他人のために尽くすことによって社会の平和と安定を構築し、相互の信頼と友情を高めることを目指していく」とあります。

この方針は、まさしく社会奉仕の目的であると思いました。

この一つとして先輩諸兄から培って参りました、「毎月、ついたちのクリーンデー」。そして、年二回の献血活動により地域における相互の信頼と友情と高めることを目指していくことを主とする、社会活動を行って参ります。

会長方針にもう一つ記された、今年の3月に発生した「東日本大震災」の復興に対しての息の長い支援活動を模索し、続けていかなければならないとあります。

現地への視察等の早期実施を行い、継続したきめの細かい支援を行っていけるような活動を構築していくことを主に事業展開をしていく必要を感じております。

こちらにおきましては、会長方針と同じくし、2660地区の課題であることが、7月9日に行われました地区社会奉仕委員長会議に於きましても模索されていきました。

私も確信できたのは、ここに着けていますが、「東北へメーキャップ」にいこう！ということで、地区においても各クラブが、直接、被災地のロータリークラブに出向き現状を把握することや、被災地のロータリアンとの交流を持つことでニーズをキャッチしプロジェクトをつくる必要があると考えられます。

また、皆様に色々な御願いをすることがあると思いますが、ご協力をよろしくお願ひします。

炉辺談話は11月18日になっております。よろしくお願ひします。

「新年度理事挨拶」

国際奉仕 橋本(徹)理事



●国際奉仕委員会

橋本(徹)委員長、小林副委員長、由上委員

●世界社会奉仕委員会

岡委員長、橋本(芳)副委員長

東日本大震災被災者に対しての奉仕活動を第一とする。

長期化するので焦らず復興に向けた現地のニーズに合った支援を2660地区およびIM2組とも連携しながら検討する。クラブ内では社会奉仕委員会とも連携する。

●ロータリー財団委員会

田中(慶)委員長、長屋副委員長、新井委員

ロータリー財団の使命である人道的教育的文化交流を通じて活動していただきます。

今年度の目標会員1人130ドルとし、特に11月のロータリー財団月間には寄付の増進を進めます。

●米山記念奨学会委員会

渋谷委員長、澤井副委員長

会員に対し、米山記念奨学制度への理解を深め目標額会員1人2万円の達成を目指します。

●青少年交換委員会

鈴木委員長、永田副委員長

ロータリーの交換学生を通じてお互いの国の文化を理解しあい、世界平和の糸口になるよう活動します。

コロンボセントラルロータリークラブより既にいただいている義援金119,857円をどう活かすか！

そして、コロンボセントラルRCから紹介で、イギリスのAstley RCからの1万ポンド(約130万円)の義援金をどうするか。

われわれ国際委員会だけではどうにもなりません、皆様の提案、ご協力をお願いいたします。